

# 議会だより 第54号

## 平成31年 第1回定例会

平成31年第1回定例会が2月26日から3月15日までの18日間の会期で開催されました。  
この定例会では、市長から提出された平成31年度いすみ市一般会計予算ほか25議案及び人権擁護委員候補者2名の推薦が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決、同意されました。

### ○平成31年度いすみ市一般会計予算及び各特別会計予算を可決

- 一般会計予算 168億850万円
  - 国民健康保険特別会計予算 52億2604万7千円
  - 介護保険特別会計予算 43億2810万4千円
  - 後期高齢者医療特別会計予算 5億4795万1千円
  - 水道事業会計予算支出総額 23億8894万9千円
- いすみ市教育委員会委員に黒川薫氏を任命することに全会一致で同意しました。  
○人権擁護委員候補者に鈴木郁夫氏、吉田一夫氏を推薦することに全会一致で同意しました。

## 平成31年第1回定例会の議決結果

議案番号	件名	採決結果	議案番号	件名	採決結果
議案第1号	いすみ市森林環境譲与税基金条例の制定について	可決	議案第16号	平成30年度いすみ市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決
議案第2号	いすみ市行政組織条例の一部改正について	可決	議案第17号	平成30年度いすみ市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	可決
議案第3号	いすみ市バス交通運行に関する条例の一部改正について	可決	議案第18号	平成30年度いすみ市水道事業会計補正予算(第3号)	可決
議案第4号	いすみ市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決	議案第19号	平成31年度いすみ市一般会計予算	可決
議案第5号	いすみ市一般職の職員の給与等に関する条例の一部改正について	可決	議案第20号	平成31年度いすみ市国民健康保険特別会計予算	可決
議案第6号	いすみ市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	議案第21号	平成31年度いすみ市介護保険特別会計予算	可決
議案第7号	いすみ市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	議案第22号	平成31年度いすみ市後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第8号	いすみ市ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部改正について	可決	議案第23号	平成31年度いすみ市水道事業会計予算	可決
議案第9号	いすみ市が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例の一部改正について	可決	議案第24号	平成30年度いすみ市一般会計補正予算(第6号)	可決
議案第10号	いすみ市ウミガメ保護条例の一部改正について	可決	議案第25号	平成31年度いすみ市一般会計補正予算(第1号)	可決
議案第11号	いすみ市水道事業の布設工事並びに布設工事監督者及び水道技術管理者の資格を定める条例の一部改正について	可決	議案第26号	いすみ市教育委員会委員の任命について(黒川 薫氏)	同意
議案第12号	いすみ市道路線の認定について	可決	諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について(鈴木郁夫氏)	同意
議案第13号	いすみ市道路線の変更について	可決	諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について(吉田一夫氏)	同意
議案第14号	平成30年度いすみ市一般会計補正予算(第5号)	可決	請願第1号	後期高齢者の窓口負担の原則1割負担の継続を求める請願書	不採択
議案第15号	平成30年度いすみ市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	陳情第1号	「会計年度任用職員制度の施行に伴う、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書」の提出を要請する陳情書	不採択
			陳情第2号	「幼児教育・保育の『無償化』に係わる制度の拡充、及び、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書」の提出を要請する陳情書	不採択



委 員 会

審 査

報 告

3月6日及び7日に各常任委員会が開催され、委員会付託された議案並びに請願及び陳情を審査しました。

ここでは、平成31年度いすみ市一般会計予算における主な質疑及び答弁について掲載します。

総務常任委員会

議案5件及び陳情1件について審査を行いました。

問 災害対策コーディネーター養成講座の対象者と開催時期について伺いたい。

答 自主防災組織が結成されている地域についてはその関係者、自主防災組織が結成されていない地域については区長等を考えており、開催時期については10月を予定しています。

文教厚生常任委員会

議案9件並びに請願1件及び陳情1件について審査を行いました。

問 救急告示医療機関非常用自家発電設備整備事業補助金について、補助事業の内容を伺いたい。

答 勝浦市にある塩田病院に対し、非常用自家発電設備を設置するための補助金を夷隅郡市の2市2町で交付し、災害拠点病院を整備することにより、災害時の医療を確保するものです。

産業建設常任委員会

議案6件について審査を行いました。

問 普通河川太田川護岸整備工事について、工事箇所はどこか伺いたい。

答 平成30年度に着手した継続事業となっており、地元区から要望のある水門を含め、自然河岸になっている箇所をコンクリートブロック等による護岸に順次整備を進めていく予定です。

Q&A 一般質問 市政を大きく

第1回定例会の一般質問は、2月28日に9名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、紙面の関係で主な質問及び答弁の一部を掲載します。なお、一般質問及び議案の審議状況等、会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。(第1回定例会の会議録は6月上旬に公開を予定しています。)

田井秀明 議員	小児弱視対策／子育て世代包括支援センター／不登校対策／所有者不明の土地及び建物
高森和久 議員	放課後児童クラブの開設時間／市内循環バスの運行路線拡大及びデマンド交通のゴールデンウィーク運行／小・中学校の体育館にエアコンを設置すること
魚地展弘 議員	防災アプリ導入／津波緊急避難場所への防災用ベンチ設置
井上ひろみ 議員	国民健康保険税負担軽減の検討／落合川の土砂問題／水道法改正／漁業法改正／障害者雇用／教職員の労働実態
太田雅彦 議員	岬中学校への生徒送迎用ロータリー設置
久我司 議員	市職員の休日出勤状況／屋外イベントにおける食の安全確保／観光振興における宿泊施設の増加策
元吉栄一 議員	津波避難施設の整備／小・中学校におけるデジタル教科書の使用
山口朋子 議員	災害用備蓄食糧／風しんの追加的対策／防災会議における女性委員の登用
大曾根信太郎 議員	一人暮らし高齢者の安否確認／港の朝市の将来と道の駅構想の現状／道路ペイント表示の補修／ホワイトスクールの終了

### 小児弱視対策

田井秀明議員

**答** 子供の健康維持のためにも必要と考えるので、関係機関と調整のうえ実施していきたい

**田井議員** 3歳児健診において屈折検査機器による検査を導入することについて、どのように考えるか伺いたい

**市長** 現在、3歳児健診で実施している視力検査は、ランドルト環を用いた視力検査であり、健診前に自宅で適切に検査ができなかった場合は、健診会場で再検査を行い、0・5の視力指標が正しく見えない、または検査ができなかったお子さんについては、保護者へ眼科受診を勧め、受診結果を確認しています。

屈折検査機器による検査方法は、短時間で検査が実施でき、3歳のお子さんでも検査が可能で、近視・遠視・乱視・斜視等のスクリーニングができる有効な検査であること認識しています。

未来のいすみ市を担う子供の健康維持のためにも必要と考えるので、関係機関と調整のうえ実施していきたいと考えます。

### 放課後児童クラブの開設時間

高森和久議員

**答** 平成31年4月から、午前7時30分からの開設を実施していく

**高森議員** 春休み、夏休み、冬休み及び土曜日等の開設時間を午前7時に延長してどうか。

**市長** 現在、夏休み等の長期休暇や土曜日は、午前8時から開設しており、夷隅・大原・岬地域合計で292名の児童が放課後児童クラブを利用してはいますが、学童保育支援員を確保することに苦労している状況にあります。

開始時間を午前7時にするためには、さらに学童保育支援員の増員が必要であり課題となります。

そのような中ですが、他の自治体の多くが実施していること、また子育てに優しいまちづくりのため、平成31年4月からは午前7時30分からの開設を実施していきます。

### 防災アプリ導入

魚地展弘議員

**答** 災害に対して効果が高く、多くの市民が手軽に利用できる防災アプリの導入に向けて調査研究を進める

**魚地議員** 津波避難場所の確認やさまざまな防災関連情報を災害時にいち早く取得できる防災アプリを導入する考えがあるか伺いたい。

**市長** スマートフォンを活用した防災アプリについては、多くの防災研究機関、企業が開発を進めており、本市では、平成28年の津波避難訓練において、津波から最も効率よく津波緊急避難場所へ避難できるルートを示してもらった「逃げトレ」という津波避難アプリを試験的に避難訓練参加者に使っていたが、素早く避難する訓練を行いました。

今後、防災アプリの種類、機能、コストパフォーマンス等を調査し、いすみ市において想定される災害に対して効果が高く、多くの市民が手軽に利用できる防災アプリの導入に向けて調査研究を進めていきます。

### 国民健康保険税負担軽減の検討

井上ひろみ議員

**答** 国民健康保険税を引き下げる方向で国保運営協議会に諮り、承認されたならば国民健康保険税の引き下げ案を6月議会に提案したい

**井上議員** 国民健康保険税の負担軽減について、平成30年12月議会において質問したが、その後、新年度予算案において市としてどのような検討をしたか伺いたい。

**市長** 国保会計の予算編成においては、県から平成31年度の標準保険料率等の推計値が示されていないこと、国の税制改正の内容が未確定であることから、新年度予算については、現行の基準や税率等に基づいて積算をしたところであります。

現時点では、国保会計は安定傾向にあるので、今後確定する国の税制改正を踏まえ、剰余金の一部を使い国民健康保険税を引き下げ方向で国保運営協議会に諮り、承認されたならば国民健康保険税の引き下げ案を6月議会に提案したいと考えます。

### 岬中学校の生徒送迎用ロータリー設置

太田雅彦議員

**答** 教育委員会を通して学校や近隣の状況を具体的に調査検討し、早期に設置できるようにしたいと考える

**太田議員** 生徒の安全確保や周辺道路の渋滞緩和を図るため、学校敷地内に生徒送迎用ロータリーを設置する必要があると思うが、市の考えを伺いたい。

**市長** 中学生の登下校は原則として、自転車通学または徒歩通学としていますが、最近では保護者による車での送迎が多く見受けられます。

特に部活動のない日や悪天候時には送迎が多くなり、市道沿いに停車する車両が一般車両の通行の妨げや、近隣住民に影響を与えていると認識しています。

事故の発生する恐れがある現状を改善する方策を教育委員会を通して、学校や近隣の状況を具体的に調査検討し、早期に設置できるようにしたいと考えます。

市職員の  
休日出勤状況

久我 司 議員

**答**  
昨年よりワークライフバランスの推進に取り組んでいるが、休日出勤がまだまだ多いと認識している

久我議員 平成28年9月議会及び平成29年3月議会において市職員の休日出勤について質問したが、改善状況を伺いたい。

市長 昨年8月よりワークライフバランスの推進に取り組み、週1回のノー残業デーの徹底、21時完全退庁と消灯、休日勤務の同一週での振替取得の推進等を徹底してきました。  
今後は20時完全退庁への切り替えを検討している状況ですが、地方創生を迎え業務量が増えているため、休日出勤がまだまだ多いと認識しています。  
今後、法律により時間外勤務命令の上限等を定めることになるので、これを機会に職員一人一人の仕事効率アップと事業のスクラップアンドビルドを図り、時間外勤務の縮減と職員採用の柔軟化により職員の負担軽減を図ります。

津波避難施設  
の整備

元吉米一 議員

**答**  
外部の専門委員より津波避難施設整備の考え方、整備場所などについて答申をいただき、来年度からは津波避難道路の整備を行う

元吉議員 平成28年5月に関係区長による検討会を実施したが、その後の進捗状況と今後の見通しを伺いたい。

市長 市では、外部の専門的知識をお持ちの方に専門委員として委嘱をし、津波避難施設整備の考え方、整備場所などの答申をいただいたところで、  
答申の中心となる考え方は、避難困難区域の住民が一時的に避難できるようにすること、用地の確保の問題から場所によって築山ではなく避難タワーが現実的であることなどの提言をいただきました。  
市としては、津波避難時に利用する狭隘な道路の整備が必要と考え、来年度から緊急度の高い津波避難道路の整備を各区で行う予定です。その後、専門委員の提言を踏まえ、具体的な施設設置を進めていきます。

災害用備蓄食糧

山口朋子 議員

**答**  
他自治体の動向を踏まえ、備蓄食糧に加えるか検討したい

山口議員 国産の乳児用液体ミルクが販売されることになったが、液体ミルクを災害用備蓄食糧に加える考えはあるか伺いたい。

危機管理課長 液体ミルクの特徴は、粉ミルクを与えるときに必要なお湯がいらないことや、開封すればそのまま飲ませることができるとなると、多くのメリットがありますが、保存期間が他の災害用備蓄食糧が5年であることに比べ、液体ミルクは半年から1年と短いこと、外国の例では粉ミルクに比べて価格が2倍から3倍となることなどデメリットもあげられます。  
災害時の備蓄物資としての取り扱いについては、国内で販売が開始されたときに、価格の推移の見込みや商品の特性を確認するほか、他自治体の動向を踏まえ、備蓄食糧に加えるか検討したいと考えます。

一人暮らし高齢者  
の安否確認

大曾根信太郎 議員

**答**  
関係者及び関係機関と連携をとりつつ、市職員が安否確認のため家の中へ入り対応している

大曾根議員 万一の事故等の可能性があり、速やかに家宅に進入する必要がある場合の緊急時対応手順はどうなっているか伺いたい。

健康高齢者支援課長 安否確認の判断目安として、倒れている、助けを呼ぶ声などがある、異臭がするなどあらかじめ緊急を要する場合は、市職員が家の中に入るのと同時に警察署や消防署に連絡し、適切な対応をしています。何日も姿を見えない等の場合は、親族や家屋所有者、民生委員、警察署、消防署と連携をとりつつ、市職員が安否確認のため家の中へ入り対応しています。  
今後一人暮らし高齢者の方々、地域の中で安心して暮らすことができるよう、市民の命を守ることを最優先に考え、家に入り確認を行うことを前提に対処していきます。

市政を知るために  
議会を傍聴しませんか

市民生活に直結した重要な問題が審議されている市議会は誰でも傍聴できます。市政への知識を深め、市政を身近に感じingためにも、議会を傍聴してください。

傍聴の際は、市役所大原庁舎4階議会事務局で受付をお願いします。  
なお、傍聴人数は、先着順で25名までです。

第2回定例会日程(予定)

6月4日(火)10時	開会
6日(木)10時	一般質問
12日(水)10時	議案審議
13日(木)9時	委員会
14日(金)9時	委員会
21日(金)10時	委員長報告 議案審議 閉会

編集 議会だより編集委員会  
Tel 047016211406  
ホームページアドレス  
<http://www.city.isumi.lg.jp/>  
メールアドレス  
gikai@city.isumi.lg.jp

